



### 2011年度薬膳の旅 ～河南研修旅行記～ 【連載 3回目(全4回)】

2011年5月29日(日)から6月4日(土)までの7日間に行われた、医聖と尊称されている張仲景の故郷、河南省への研修旅行。各参加者から募った研修旅行レポートを連載にて掲載しております。

### 禅宗発生の地・少林寺

なつめ薬膳教室主宰 河本 壽恵乃

世界文化遺産で

ある龍門石窟・少林寺・中岳廟等を見学し、山、川、遺跡、寺院が無言で中国の歴史の深さを語ってくれました。

少林寺は、千五百年の歴史を持つ仏教禅宗の寺院です。インドから中国に渡来した達磨禪師が開いた禅宗発祥の地です。少林寺武術の中心地として世界的に有名です。

しかし誤解していけないのは、少林寺拳法は日本で創始されたもので現在の少林寺武術とは別物です。

武術学院では中国全土から来た五千五百人の七歳から十八歳位の少年たちが、曹洞宗第三十四代功夫のもとに、学んでいます。入門基本功、仏門禅学、気功、柔骨功、五行拳、八段錦、易筋経十二段錦、等が教練されているということです。広いグラウンドで揃いの赤シャツを着た少年たちが掛け声も勇ましく足蹴りの練習をしていたが、バシッと音が非常に迫力がありました。ここに入学して武術を学ぶことは社会的にも評価が高く、履歴書にも競って書くそうです。

入学することの出来なかつた少年たちが少林寺の麓の村で私立の武術学校に学んでいるそうです。その数は五万人にもなるといいます。現在の少林寺は中国の市場経済化に伴い、物販、観光、武術派遣まで商業活動を活発に行っています。



### 2012年 年間主な行事予定



**1月26・27・28日**

冬期スクーリング(通信生対象)

**2月12・21日**

第15期中医薬膳師コース 実力テスト  
(場所:本草薬膳学院 9F)

**2月20日から3月・4月共3回(各月第3日曜日)**

10周年特別講座—いかに弁証論治施膳するか

**3月2・3・4日**

国際薬膳師(士)試験対策特別講座  
(場所:情報オアシス神田)

**3月11日(予定)**

第15期・通信生卒業式(場所:未定)

**4月(予定)**

第17期中医薬膳師コース スタート  
土日コース(毎月第2土・日曜日)  
平日コース(毎月第1・3火曜日)

**4月14・15日**

国際薬膳師(士)資格認定試験  
(場所:情報オアシス神田)

**5月23日(水、5日間)(予定)**

薬膳の旅—国際薬膳師証書授与式(場所:北京)

**6月24日**

創立10周年記念行事  
(場所:日本女子大学 桜楓館)

**7月27・28・29日(予定)**

夏期スクーリング(通信生対象)

**9月16日**

第16期中医薬膳師コース 実力テスト  
(場所:本草薬膳学院 9F)

**10月(予定)**

第18期中医薬膳師コース スタート  
土日コース(毎月第3土・日曜日)  
第16期・通信生卒業式  
(場所:未定)



広い敷地内は道路が整備され小型の屋根付きオープンカーが走り回っているの、ポイントで下車して観光し、また乗るという方式です。

最後に夕方四時半からの少林寺武術のショーを円形劇場で見ました。私たちの一行の中には少林寺観光二回目の方もいて、昔の素朴な禅寺風情が懐かしいと感想を述べていました。

また、少林寺と河南中医学院との協力で創られた第2病院も見学し、大歓迎されました。

全員が入り口まで出迎えしてくれ、ロビーでは明前の龍井茶をご馳走になりました。とても美味しいお茶でした。少林寺と印刷された胡麻入りのクッキーが出され、私は、お土産に買いました。

病院はお金持ちを対象にした新

しい病院です。壁に生薬の香りを練りこんだ玉が貼り付けてあり、大きなベットには乾燥した生薬の布団が敷かれて、理気やストレス解消の効果を期待している治療室がありました。また推拿や鍼灸の部屋もあります。「伝統的な中医保健をめざしている。」との説明でした。

帰りに前庭で、カンフーを見せてくれました。小学一年生位の男の子が汗を流しながら熱演してくれてとても可愛らしく思いました。



- ◆ 「本草つうしん」は HP(ホームページ)内にて創刊号～最新号(34号)までカラー版をダウンロード出来ます。
- ◆ HP、ブログ等を持っている方で、本草薬膳学院の HP にリンクを貼りたい方は学院までご連絡ください。(但し、HP やブログの内容によってはリンク出来ない場合がありますので予めご了承下さい。)



本草薬膳学院HP  
<http://www.honzou.jp/>